

FWアンカー

Friction Welding
摩擦 圧接

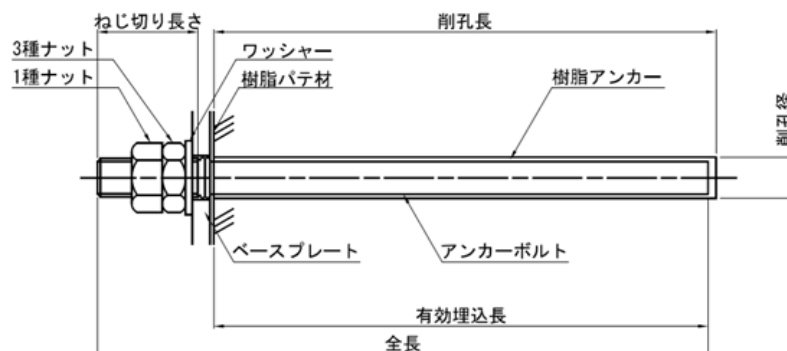
FWアンカーとは鉄筋とねじを摩擦圧接により接合した、橋梁の耐震補強などに使われるあと施工アンカー材料です。摩擦圧接は品質管理の行き届いた工場で実施され、引張試験により鉄筋(SD345)の降伏点又は耐力(345N/mm^2)、および引張強さ(490N/mm^2)以上の機械的性質であることを確認しております。



特徴

- アンカー材となる鉄筋にねじを摩擦圧接にて接合しています。
- 大径のねじを使用しており、鉄筋有効断面積を低減せず使用可能です。
- 従来と比較し、アンカー材料、削孔を細径化できます。
- 細径化により削孔長についても短尺化できます。
- 既設構造物へのダメージを軽減できます。

主要寸法・材質



型式	鉄筋の呼び名	ねじの呼び	全長 (mm)	有効埋込長 (mm)	ねじ切り長さ (mm)
FWA2933	D29	M33	555	435	100
FWA3236	D32	M36	605	480	105
FWA3539	D35	M39	655	525	110
FWA3845	D38	M45	710	570	120
FWA4148	D41	M48	760	615	125
FWA5156	D51	M56	925	765	140

※有効埋込長、ねじ切り長さ変更の場合はご相談ください。

※鉄筋：SD345 ねじ：S45C相当

品質管理

鉄筋とねじを摩擦圧接した製品の強度を引張試験にて確認しております。



設計施工

●有効断面積

大径のねじを圧接しているため、鉄筋の有効断面積を有効に使用できます。

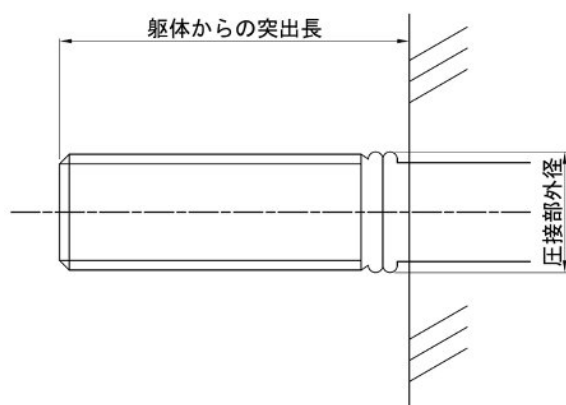
有効断面積：鉄筋の公称断面積を採用

型式	鉄筋の呼び名	ねじの呼び	有効断面積 (mm ²)
FWA2933	D29	M33	642.4
FWA3236	D32	M36	794.2
FWA3539	D35	M39	956.6
FWA3845	D38	M45	1,140.0
FWA4148	D41	M48	1,340.0
FWA5156	D51	M56	2,027.0

(参考:従来品 有効断面積：ねじの有効断面積を採用)

鉄筋の呼び名	ねじの呼び	有効断面積 (mm ²)
D29	M27	459.0
D32	M30	560.6
D35	M33	693.6
D38	M36	816.7
D41	M39	975.8
D51	M48	1,473.1

- 圧接部をベースプレート部に設置するため、圧接部外径を参考に孔径を検討してください。
- 施工される際は、躯体からの所定突出長を管理してください。



型式	圧接部外径 (mm)	躯体からの突出長 (mm)
FWA2933	35	120
FWA3236	38	125
FWA3539	41	130
FWA3845	47	140
FWA4148	50	145
FWA5156	58	160

※上記突出長は標準的な例です。設計条件に応じて確認してください。

>>販売元 株式会社エスイー 東京都新宿区西新宿6-5-1 TEL:03-5321-6521 FAX:03-5321-6529
>>製造元 合同製鐵株式会社 東京都千代田区丸の内1-9-1 TEL:03-6267-0030 FAX:03-6267-0031